

臨時総代会



議決された議案

- 議案第1号…生活関連事業の一部子会社等への移管について
- 議案第2号…平成31年度事業計画(案)について
- 附帯決議…2件



議長を務めた米塚一成総代

3月14日(木)、臨時総代会が秋田市文化会館で行われました。総代総数594名のうちご出席いただいた587名(本人出席209名、議決権行使書378名)の総代の皆様や、議長に選任された米塚一成総代(東地区)によって適切な議事進行が行われ、2議案と附帯決議が原案どおり承認されました。

NEWS & TOPICS

秋田地区大豆部会との意見交換会

2月21日(木)、秋田地区大豆部会との意見交換会がJ A秋田なまはげ会館で行われ、同部会の役員やJ A役員が部会構成や農業機械の取扱い、大豆生産の取り組み状況などについて意見を交わしました。同部会は支部活動が地域での大豆生産や生産者間の情報共有に欠かせない旨を説明し、J Aへこれからの大豆にかかる取り組みについて伺いました。また、コンバイン等の農業機械の格納状況を伝え、格納場所の確保に向けて協力を仰ぎました。J Aは部会構成が変更になっても活動内容に支障がないことや、機械の格納場所を検討し、スペースの確保に努めることを確認しました。



大豆の生産振興について意見を交わす参加者

カボチャ実績検討会・栽培講習会

3月6日(水)、平成30年度におけるカボチャの実績検討会と栽培講習会が男鹿地区営農センターで行われ、生産者や関係者ら約30名が販売実績や生育経過、次年度に向けた対策を学びました。

平成30年度は高温による日焼け果の増大や肥大期の降水不足による小玉傾向が見られました。単価が高く推移した結果、男鹿地区営農センター管内での販売額は1122万円、出荷量は4521ケースに上りました。

トキタ種苗(株)の担当者は多収性品種「くり將軍」を取り上げ、品種の特性や栽培方法、病害虫対策などを説明しました。



「くり將軍」の特性を学ぶ参加者

